

令和6年度第2回春日井市地域公共交通会議議事録（書面決議）

1 経緯

- (1) 書面審議依頼日 令和7年2月17日（月）
- (2) 書面審議回答日 令和7年3月7日（金）
- (3) 議事確認依頼日 令和7年3月7日（金）
- (4) 決議及び議事録署名日 令和7年4月23日（水）

2 委員

【会 長】	中部大学工学部都市建設工学科教授	磯部 友彦
【委 員】	名鉄バス株式会社運輸本部次席交通企画官	平塚 康男
	近鉄東美タクシー株式会社取締役支配人	田中 安浩
	公益財団法人愛知県バス協会専務理事	小林 裕之
	愛知県タクシー協会春日井支部長	奥村 薫績
	春日井市区長町内会長連合会理事	山本 博
	西部中学校区民生委員児童委員協議会会長	長谷川 久美子
	春日井市老人クラブ連合会副書記	松本 豊
	春日井商工会議所副会頭	岡部 清次郎
	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会会長	早川 利久
	春日井市婦人会協議会副会長	横井 広美
	国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官	宮川 高彰
	愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事	山田 洋央
	愛知県尾張建設事務所維持管理課長	加藤 純丈
	春日井市建設部道路課長	倉知 利宜
	愛知県春日井警察署交通課長	田邊 智之
	愛知県都市・交通局交通対策課担当課長	石屋 義道
	高蔵寺ニュータウンセンター開発株式会社主幹	木村 俊夫
	春日井市まちづくり推進部長	加藤 裕二

3 議事

- (1) 報告事項1 令和6年度地域公共交通計画の評価結果について

4 会議資料

- 資料1 令和6年度地域公共交通計画の評価結果について

5 議事内容（書面）

- (1) 報告事項1 令和6年度地域公共交通計画の評価結果について

【平塚委員】

シティバス収支率の考察に「かすがいシティバス人件費増加」と記載があるが、計画策定時（令和3年1月）にはその年の10月のシティバス路線再編により、運行経費が変更となることは明らかであったと思われる。「人件費増加」の記載では、計画年度中に人件費に変更があったと誤解が生じるのではないかな。

【事務局】

シティバスの収支計画に変更があったわけではないが、人件費は、毎年上昇しているため、資料には要因の一つとして記載している。

【宮川委員】

次期計画は、地域公共交通会議での意見や議論を踏まえて策定されることを想定されているものと思われる。

6月の会議ではデータやアンケート結果から課題を抽出

9月の会議では目標やKPIにかかる方向性を協議

12月の会議では具体的施策等を確認し素案をまとめる

パブリックコメントののち

3月の会議で承認の後、公表

という流れでよいかな。また、本資料もしくは6月に予定している地域公共交通会議において、計画改定の作業と地域公共交通会議での協議がどのように関係・連携するかを示すことは可能かな。

【事務局】

計画改定業務と地域公共交通会議の流れは認識のとおりである。計画改定の作業と地域公共交通会議での協議の関係・連携については6月予定の地域公共交通会議で行程表と共に説明できればと考えている。なお、おおよそのスケジュールをお示ししたものであり、多少の変更がある場合があることをご承知いただきたい。

【木村委員】

サンマルシェ循環バスについて、現行の春日井市地域公共交通計画では、【ネットワークを補完する交通手段】のその他交通手段として記載しているが、役割及びサービス水準を考えると、【ネットワークを補完する交通手段】の地域生活交通もしくは【将来の公共交通体系の形成方針】の地域生活バス路線に当たるのではないかな。

【事務局】

次期計画改定の際に検討する。

上記のとおり令和6年度第2回春日井市地域公共交通会議の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び委員1人が署名する。

令和7年4月23日

会 長 磯部 友彦

署名人 山本 博